

ちょっと拝見!

MOKA



の職場



事務所で指示書を確認する様子



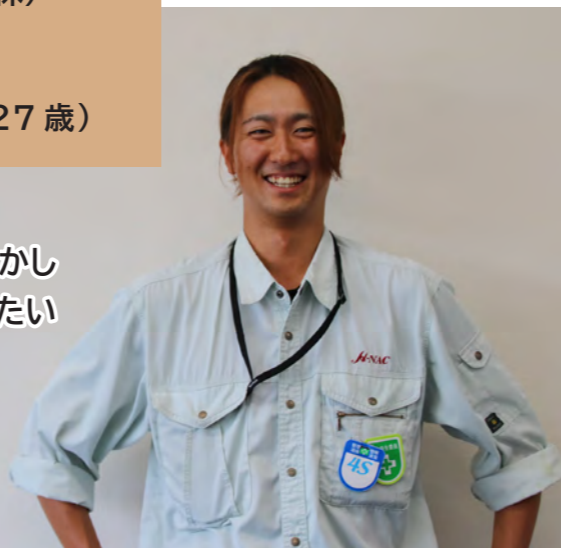
現場に指示を出す様子



趣味のスノーボード

中川ヒューム管工業 (株)
関東工場 生産課
あぼ ひろき
安部 紘希さん (27 歳)

経験を積み重ね、
得た知識やスキルを生かし
さらなる成長を目指したい



仕事内容を教えてください

当社は下水管であるヒューム管やマンホールなどの製品製造と販売を行っています。私は今年の4月からマンホールの担当責任者を任されており、主にアドホールという組み立て式マンホールの製造指示や、下水道をつなげる穴を開ける削孔の指示などを行っています。

入社きっかけは何でしたか?

入社前はマンホールやヒューム管の知識は特別ありませんでしたが、前職で同様の仕事をしていたため、その知識や経験を生かせればと思い、入社を決めました。

やりがいは何ですか?

私の仕事は直接お客さまと顔を合わせる機会はありませんが、現場の作業がスムーズに進んでいると、うまく指示ができていく実感が湧き、やりがいを感じます。

苦労したことはありますか?

最初はたくさんあるマンホールの種類を覚えることが大変でした。また、当社はさまざまな営業所から注文があるため、依頼によって製造するマンホールも多種多様になります。それぞれの依頼に応えられるように、細かい指示を出したり、内容によってはマンホールの型枠の加工や改造もするので、知識を習得することに苦労しました。

社内の雰囲気はどうですか?

社員旅行やBBQなど社員同士の親睦を深めるイベントがあり、社内の雰囲気はとても良いと思います。同世代の社員もいるため、趣味であるスノーボードと一緒に楽しんでいます。

今後の目標を教えてください

今後は自分の担当以外の製品知識も深め、資格の取得にも積極的に取り組み、幅広く対応できる管理者を目指したいと思っています。

会社プロフィール



中川ヒューム管工業 (株)
関東工場

【所在】
松山町 3 番地 3
【操業開始】
昭和 36 年 10 月
会社 HP



昭和 36 年真岡地区に進出以来、主に下水道に利用される「ヒューム管」をはじめとしたコンクリート製品の製造販売を行っています。ヒューム管・マンホールなどの製品製造により、生活基盤を支える「水」の道路づくりを通じ、地域社会に貢献しています。

掲載希望の方は秘書広報課広報係へ
TEL 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp

あの日あそこ
第 433 回



やまなか みき
山中 樹さん
(長田在住・78 歳)



感覚を研ぎ澄ませて

私は昭和 21 年、埼玉県秩父、当時の大滝村で生まれました。生家はダムの中に沈んでしまいましたが、奥秩父の山々に囲まれた自然豊かな美しい場所でした。家のすぐ下には荒川が流れていて、夏は川遊びや魚釣りなどで遊んでいました。家には鉋などの刃物がたくさんあり、竹とんぼなど遊び道具を手作りしました。高校卒業後は日産自動車(株)に入社し、昭和 42 年に上三川の栃木工場で新車の生産開始に伴い、栃木に異動してきました。定年退職までの 42 年間で多くの人にお世話になり、楽しい思い出がたくさんあります。昭和 47 年に結婚して真岡に



▲スイスのマッターホルンで娘たちを大学まで行かせ

られたのは、妻がパート勤めで頑張ってくれたおかげだと感謝しています。50 歳を過ぎて子育てが一段落したころには、夫婦で海外旅行も楽し



▲市民講座で包丁の研ぎ方を指導

めるようになりました。また、それまでの家と会社を往復するだけの生活を改め、地域に目を向けたいと思い、料理教室や美術館巡りなどに参加しました。その中の 1 つ「実年悠遊ゼミ」では、そば打ちなどを学びました。そこで調理室の包丁を研いだところ、当時の公民館長に頼まれて市民講座で刃物研ぎの講師を務めることになり、9 年にわたり多くの人と交流がありました。市民講座の閉講後も刃物研ぎの同好会「研ごう会」を立ち上げ、今も楽しみながら学びを深めています。同じころ「めん会の会」に入って今でもそばやうどんの手打ちを続けています。家では、時々魚をさばいたり、ピザや肉まんなどを手作りしたりして



▲誕生日の手作りピザ

います。これからも、毎日の日課であるスイミングと筋トレを続けながら、刃物研ぎやそば打ち、映画鑑賞など、たくさんの楽しみを続けていきたいです。

広告の料金はうのみにしない

ウェブサイトの広告で「〇〇円から」「基本料金△△円」などと安い価格が表示されていても、このような料金で依頼できるとは限りません。

「分電盤の点検に行きます」の電話から始まる点検商法などの訪問販売が増加!

業者から「今修理しなければならぬ」と高額な契約を急がされても、その場で契約せずに作業を断りましょう。作業後に消費者がクーリング・オフを主張しても、「消費者から依頼を受けて修理したので訪問販売ではない」といって、事業者がクーリング・オフに応じないことがあります。

緊急時に備え、事前に電力会社やメーカーなどを確認し、信頼の事業者を調べておくと安心です。



【相談窓口】消費生活センター(くらし安全課内)
TEL 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料

消費生活センターメモ No.505

ネット広告で格安料金の業者を慌てて呼んだところ高額請求された



<事例> プレーカーが落ちたため、ネットで検索した「電気修理 3,000 円～」と広告のあった業者に連絡した。来訪した業者から「このままでは火事になる。分電盤を交換した方がいい。30 万円かかる」と言われた。工事をしてもらったが高すぎる。

トイレの詰まり、水漏れ、害虫駆除、エアコン等の家電修理、鍵の紛失、ロードサービスに注意

「トイレが詰まって流れない」「ハチの巣ができた」「エアコンが故障した」など、暮らしの中で困った出来事が突然発生した際、修理を急ぐあまり、ネット広告などで探した業者に修理を依頼してトラブルに遭うケースが急増しています。

